

ぎしわじん でん いきこく
「魏志倭人伝の一支国」特別セミナー

受講料
無料

魏志倭人伝の中で唯一場所が特定されている一支国の王都「原の辻遺跡」
が栄えた時代の中国「三国志時代」をテーマとした講演です



【原の辻遺跡】

中国の正史『三国志』魏志・倭人伝には、対馬国から邪馬台国に至る、3世紀初頭の日本の30のクニグニの様子が紹介されています。
壱岐は、「一大国」の名前で登場しますが、原の辻遺跡は、発掘された遺物や遺構の内容から、『魏志』倭人伝に登場するクニの中で唯一、「一大国（一支国）」の王都として特定されています。

『魏志』倭人伝に記された一支国の王都「原の辻遺跡」が栄えた時代、中国では前漢から後漢、三国志の時代にあたります。講演では、正史「三国志」と小説「三国志演義」の違いや諸葛亮（孔明）の死から司馬懿（仲達）の遼東遠征、卑弥呼の魏遣使等について、駒澤大学准教授石井仁氏に詳しくご講演をしていただきます。

受講料は無料ですが、入場整理券が必要ですので、事前にお申し込みください。

日時：平成21年 8月 1日（土） 14時00分～15時30分

場所：大田区民センター「音楽ホール」 大田区新蒲田1-18-23

演題：三国志の時代の日本と中国

定員：400名程度（申込締切：平成21年 7月 17日（金）必着）

お申し込みが定員を超えた場合には、抽選により入場整理券をお送りいたします。

お申込先：長崎県文化・スポーツ振興部 文化施設整備室

お申込み方法：住所・氏名・電話番号を明記のうえ、下記によりお申し込みください

【はがき】〒850-8570 長崎市江戸町2-13 長崎県文化施設整備室「公開講座（東京）」担当
電話：095-895-2771

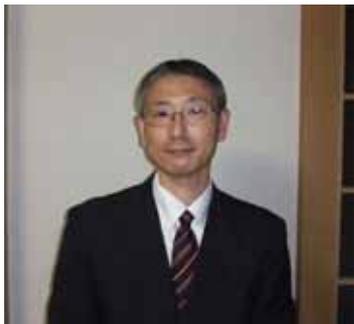
【メール】s19020@pref.nagasaki.lg.jp（件名に「公開講座（東京）」とお書きください）

【携帯からのお申し込み】

右のQRコードを読み取って、アクセスのうえ、必要事項を入力
してお申し込みください。



複数でのお申込みの際は、希望者全員の必要事項を明記して下さい



石井 仁 駒澤大学文学部・准教授

1958年、福島県会津若松市生まれ。東北大学文学部史学科を卒業後、同大学院文学研究科博士課程（東洋史学専攻）に進み、1989年、東北大学文学部附属日本文化研究施設助手に就任。秋田大学教育文化学部助教授をへて、2004年から現職。専門は、中国・魏晋南北朝史。主な著書は、『曹操 魏の武帝』（新人物往来社、2000年）、『中国史概説』（共著、白帝社、1998年）、『漢文講読テキスト・三国志』（共著、白帝社、2008年）など

主催：長崎県、壱岐市

後援：大田区教育委員会、品川区、世田谷区教育委員会、目黒区教育委員会